

## プログラム (第3日目) 12月6日 (火)

### 《 口 演 》

#### 7:40—8:40 特別講演5

座長 澁井壯一郎

共催：カールツァイスメディテック株式会社

「脳腫瘍WHO分類の歴史」

医療法人社団日高会 日高病理診断研究センター 中里 洋一

#### 8:40—9:40 特別講演6

座長 廣瀬 雄一

共催：MSD株式会社

「Molecular classification of brain tumors」

Professor, Department of Pathology, University of Toronto, CANADA

Kenneth D. Aldape

#### 9:40—12:20 一般口演4 遺伝子解析と病理

座長 植木 敬介

竹島 秀雄

永根 基雄

- O-039 WHO2016;IDH-wild type diffuse astrocytic oligodendroglial tumourは存在しないか？  
名古屋大学 医学部 脳神経外科 平野 雅規
- O-040 WHO新分類による診断の問題点と対策  
宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野 横上 聖貴
- O-041 新規迅速解析デバイスを用いたグリオーマIDH1遺伝子変異の術中診断とその応用  
名古屋大学 医学部 脳神経外科 山道 茜
- O-042 グリオーマ患者髄液中の cell free DNAを用いたグリオーマ関連分子マーカーの解析  
埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科/脳脊髄腫瘍科 安達 淳一
- O-043 2016WHO新分類を適応した初発grade 2/3神経膠腫367例の組織分類分布と治療効果の検討  
東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 先端工学外科 生田 聡子
- O-044 IDH1変異膠芽腫の再発後の予後に関する後方視的解析  
杏林大学 医学部 脳神経外科 田部井勇助

- O-045 グリオーマ400例における1p/19q 共欠失の解析  
九州大学大学院医学研究院 脳神経外科 吉本 幸司
- O-046 大規模ゲノム解析から得られた成人びまん性低悪性度神経膠腫の予後予測因子  
名古屋大学 医学部 脳神経外科 青木 恒介
- O-047 次世代シーケンサーを用いた初発／再発時の遺伝子異常の検討  
山形大学 医学部 脳神経外科 櫻田 香
- O-048 神経膠腫再発時の分子遺伝学的変化の知見に基づく治療戦略の構築  
東京大学医学部 脳神経外科 武笠 晃丈
- O-049 ヒストン変異症例の臨床的背景について  
独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 脳神経外科 沖田 典子
- O-050 膠芽腫におけるTERTプロモーター変異とMGMTメチル化状態の予後因子としての意義  
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 有田 英之
- O-051 悪性度神経膠腫数理モデルを用いた腫瘍進展化と治療効果の予測  
小牧市民病院 脳神経外科 山本 高士
- O-052 関西中枢神経系腫瘍分子診断ネットワークの腫瘍組織バンク的活動に関する報告  
関西中心神経腫瘍分子診断ネットワーク 森 鑑二
- O-053 Grade II-III神経膠腫の遺伝子変異と発生部位：国内大規模コホートRadiogenomics解析  
関西中枢神経腫瘍分子診断ネットワーク 有田 英之
- O-054 国内大規模コホートを用いたRadiogenomicsによるGrade II-III神経膠腫の画像分子診断  
関西中枢神経腫瘍分子診断ネットワーク 木下 学

12:30－13:30 Luncheon Seminar 3 (教育講演2)

座長 田宮 隆

共催：中外製薬株式会社

「グリオーマ治療後の画像をどう評価するか？」

筑波大学 医学医療系 臨床医学域 放射線診断学 増本 智彦

13:30—14:30 教育講演3

座長 宮武 伸一

共催：小野薬品工業株式会社

「治療を前提とした脳腫瘍に対する遺伝子検索の展望」

国立研究開発法人 国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 市村 幸一

「産学連携全国がんゲノムスクリーニングコンソーシアム（SCRUM-Japan）を活用したがん治療開発」

国立がん研究センター東病院 大津 敦

14:30—15:00 星野賞授与式ならびに記念講演

星野賞事務局

15:00—15:05 次期会長挨拶

第35回日本脳腫瘍学会学術集会会長 田宮 隆

15:05—15:10 閉会挨拶

第34回日本脳腫瘍学会学術集会会長 隈部 俊宏